



## 6月12日 第5回同窓会総会開催

### 「ふるさとを元気にしたい」

世の中がどんなに変わろうと、親が子を思う心は変わらないし、いつまでたっても先生と生徒の関係は変わりません。子どもは、子どもの頃育った地域のことや環境はいつまでも忘れない。地域にしても子どもたちの元気さ躍動さがその町のエネルギーの源ではなかったかと思います。いまもそうですが、家庭で、地域で、子どもたちは大切に育てられていると思います。遅咲きの子もいれば早咲きの子もいます。

教育の現場や家庭で重要なのは欠点を補正するのに責めるのではなく、子どものいいところを探してやり、自信を持たせ、できるところから取り組みをさせる事で一歩も二歩も進むし、否定から入った人間は進まない。「できる」と思って「どうすればできるか」と思った人間は進歩するに違いありません。真の学力は、「一般知識」、一般知識を結びつける「応用力」、そしてそれらを向上させようとする「意欲」を育むことで培われるに違いないと思われまふ。生徒の一人一人が自立した人間として成長していくためには、家庭の役割が大きいと思いますが、学校においても充実した授業と、生徒の進路指導や部活の指導などを通して先生と生徒の信頼関係を一層強める必要があり、同窓会も弦中や地域でどのような貢献ができるか真剣に考えたいと思います。

しかし早いもので、地域に信頼され教育の核として頑張ってきた弦巻中学校も、来年は創立50周年を迎えようとしております。送り出された生徒の数は12,200人を超えました。その実績は同窓会としても大いに喜んでおり、感謝しております。

私がPTA会長の時、当時の校長小池先生に同窓会を立ち上げて欲しいと強く要請されて、立ち上げるために2年の準備期間と発足してからもう13年も経ってしまったのかと感慨深いものがあります。これまで続けてこれましたのも、皆様のご理解とご協力によるものと深く感



同窓会会長 新川 勝二

謝しております。しかしそれ以上に、これまでの学校の理解、また役員熱意とひたむきな努力、協力には心から感謝しなければなりません。

区内には31校の中学校がありますが、我が校のように、長年にわたり、名簿作りへのしっかりした取り組み、そして校庭で学校の協力を得ての、7年間も続けている学校、生徒会、弦和会、商店会などと一緒に「弦中フェスタ・フリーマーケット」の開催をし、また9年間に及ぶボロ市

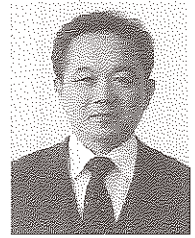
保存会の讃岐うどん売り場でのボランティア協力などの活動をしているのは、私たち弦中同窓会だけではないかと考えております。

総会へは多くの先生方にご出席のご案内状をお送りしておりますが、お一人でも多くの卒業生と先生方がお会いでき、楽しいひと時を過ごしていただければと願っております。ぜひ各期同窓生の皆様お誘い合わせの上ご出席下さい。お待ちしております。

ある能楽の評論家が「観能歴50年を越えたかと思う私が昨今反省し愕然としたことは、鑑賞においても初心忘るべからずなのだという当然の事柄なので。」と述べています。常にその世界に身をおいている人にとっても「見所にも初心あるべし」と喝破するには謙虚さ、見識と洞察力によるものと思いますが、私みたいな凡人にも、型にはまった固定した物の見方や、観念的な考え方をしているはいけないという、納得できる示唆に富んだものです。「初生涯」で初心を忘れず同窓会のありかた、運営について役員、学校、PTA、地域の皆さんと相談しながら努力を重ね、充実した活動をしてまいりたいと考えております。

卒業生の皆様の一層のご活躍と、ご多幸をお祈りするとともに、これからも同窓会にたいし、ご理解とご協力を心よりお願いをいたします。

# 創立五十周年を迎えるにあたり



区立弦巻中学校長  
齊藤 孝司



平素より、同窓会の皆様には、本校の教育活動にご理解とご協力を賜り、誠にありがとうございます。平成十四年、四月に着任し、三年目を迎えております校長の齊藤でございます。よろしくお願いいたします。

昭和三十年、今から四十九年前、本校校歌の作詞者でもある初代校長見里朝慶先生のもと、本校が開設されて以来、来年で創立五十周年を迎える運びとなりました。当時の世相を振り返りますと、昭和三十年という年は、戦後の混乱期から立ち直り、「電化元年」とも呼ばれ、それまでアイロンとラジオしかなかった家庭に、またたく間に電気炊飯器・テレビ・洗濯機・電気冷蔵庫等が普及するようになり、日常生活が大きく変わる礎となった年のようなのです。また、スポーツ界においても、大相撲が全盛期を迎え、吉葉山、千代の山、鏡里、栃錦という屈指の四横綱が揃い踏みし、主にラジオを通じて、国民に一喜一憂を与え明日への活力を生む一ページを築いていた時代とのことです。私事ながら、幼いころ、ラジオの前で、轟頂の相撲取りの対戦に、ハラハラドキドキしていたことを思い出します。

この年からおよそ半世紀、様々な思い出と歴史を残してきた弦巻中学校であります。何と云いましても、卒業生の皆様をはじめ、保護者・地域の方々、教職員の諸氏等のご努力と大きな支えがあった歴史であろうと述懐しています。特に、公立中学校の同窓会活動の活性化がなかなか進まない現状の中、本校のように、

「総会」「弦中フェスタ」「ボロ市出店」「弦の子発行」等、卒業生の方々の並々ならぬ献身的な取り組みのある学校は、ごく限られているようです。

このように先達の方々の思いや願いに支えられている伝統ある弦巻中学校といたしましては、今後とも、卒業生や保護者・地域の方々に認められる新たな道づくりや特色ある学校づくりを構築していく必要があると考えます。現在、本校は、五百名にやや欠ける生徒を擁し、世田谷区内では、大規模校の一つとなっており、平成十五年度の卒業生を含め、およそ一万二千二百六十余名の卒業生を輩出しております。平成十四年度から、生徒会スローガン「優しさいっぱい弦巻中」を掲げ、「自ら輝く力の育成」「ふれ合う学校の創造」を目指し、学校一丸となって、学習活動、学校行事、部活動など、様々な教育活動に邁進しているところであります。

あの高村光太郎の有名な詩「道程」の一節に「僕の前に道はない僕の後ろに道は出来る」があります。この未来に期待と勇気をもって生きる言葉を常に戒め、たくさんの方々が集う新たな道づくりや特色ある学校づくりに向け、希望と情熱をもってこの創立五十周年を迎えて参る所存ですので、先達としての卒業生の皆様に今まで以上にご支援を賜れば幸いです。



## 弦中に感謝

木造校舎の波打つ屋根。大世帯で校庭の中央に小川が流れる。校舎改築、校庭整備、プレハブ校舎に新築体育館は六つの教室に。こんな環境の中で十一年間過ごした私。

まだ若輩教師で教育のロマンに燃え、ただ夢中に前向きに、新しい事が出来る喜びを生徒と共に体験、男性優位の職場の中でやめたいと悩んだ事も…。しかし生徒達や先生方に助けられ、特に先輩女性教師の熱心さに、自分の信念を奮い立たせて仕事に没頭した。体育教師の他に、今養護教諭の仕事である健康診断等保健室も保健委員と共にやり、予防注射時の用具の煮沸は厳しかった。宮下校医先生からは沢山の事を教わりましたね。

部活はダンスとバトントワリングを屋上で練習、その成果を持って都民の日制定パレードにプラスバンドと共に参加、都庁から銀座への行進は見事でした、授業は教え甲斐のある生徒達で、とても楽しかった。連合水泳大会、

## とまと

先日、進路のことで相談があると2年前に卒業した生徒が訪ねてきた。私がバスケットを3年間教えてきた生徒である。7時過ぎ、まだ食事をしていないというので焼肉屋で相談にのることにした。

話を終え会計を済ませ外に出ると、「すみません、お忙しいのにお時間をとらせた上に食事までご馳走になって」と深々と頭をさげ挨拶をした。「ぜんぜん」私はいった。去っていく彼の後姿を見ながら私は思う。私が君たちに与えたものよりもっと多くのすばらしいものを私は君たちからもらってきたんだよ。

真っ赤なトマトをほうばりながら、田舎道を歩いた。彼が2年生の夏合宿のことである。体育館は宿舎からマイクロバスで10分程のところであった。練習を終えマイクロバスの到着を待っていた。「歩いて帰りたいな」と一人が言い出した。そのころ田んぼと新緑の山々に囲まれた田舎道を夕日がオレンジ色に染めていた。都会育ちの彼らにとってその景色は疲れを忘れさせるほど魅力的なものに見えたに違いない。10人ほどが歩いて帰ることを選んだ。その中に私もいた。

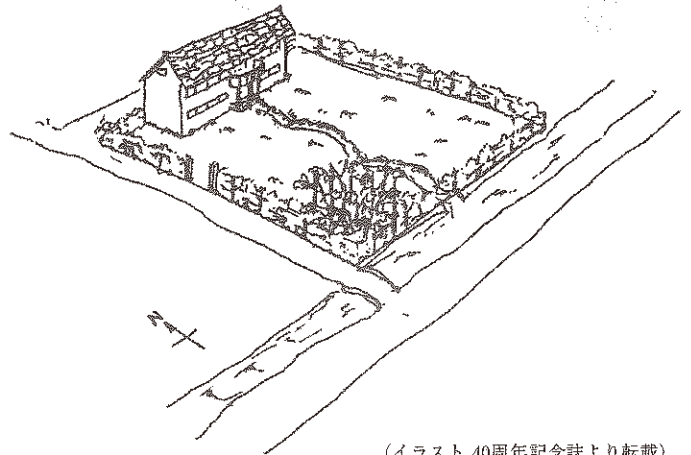
中学生は忙しい。普段の厳しい練習のあと、「塾があるのでお先に失礼します」と挨拶をし、髪先からしたたる汗もぬぐうことなく、重いかばんを肩に、小走りして帰っていく。日曜日は練習試合で1日つぶれ、家では塾の宿題に追われる。ゆっくり流れていく雲を見つめる、そんな時間は彼らにとって無駄なものに思ってしまうのだろう。

時々小さいころ見た景色を思い出す。その光景はとてもやすらかな気持ちにさせてくれる。温かな母の腕に守られて見た景色だったのかもしれない。

「バスより早く宿舎に帰ろう」一人が言い出した。後ろを振り返ると、まだバスが来る気配はない。みんな走り出した。かばんが体にまとわりついて走り

田辺 春海 先生 (昭和34～昭和45)

連合陸上大会も四連勝。とても学校全体活気がありました。今、感謝の気持ちで思い出しています。



(イラスト 40周年記念誌より転載)

バスケットボール部顧問 小山 博史 先生

づらそうだ。しかしそんなことはおかまいなし。鬼ごっこでもしているかのように、楽しそうに笑いながら走る。遠くにエンジンの音が聞こえる。さらに足取りが速くなる。トラックが横を通り過ぎた。「ちがうじゃん」また笑いがおこる。せみの声も心なしかやさしい。

いつの間にかみんな歩きだしていた。少し坂になったからか。それともゆっくり流れる時間がそうさせたのか。

「先生、こんなところでトマト売ってるよ」ひとりが指をさした。東京ではめったに見かけない、かろうじて屋根だけついた無人の野菜販売所だ。おいしそうに熟したトマトが並んでいる。みんなの視線が私に集まる。箱にお金をほおりこみ、2袋買った。Tシャツでトマトをふいた。「いただきます」

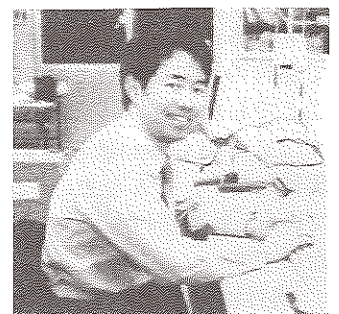
熟したトマトにかぶりつく。「おいしい」みんな目をまん丸にして食べている。私も食べた。本当においしかった。今まで食べたどんなトマトよりおいしく感じた。きっと家で食べてもそうは感じなかっただろう。この景色と彼らの笑顔があれば何を食べても最高においしく感じるに違いない。

マイクロバスが横を走り抜けていく。バスから他の部員が誇らしげに手を振っている。手を振りかえしながら、一人が言った。「あいつらトマト食べられなくてかわいそう」そんな彼らのほうがもっと誇らしげだった。

坂道を登りきるともうすぐ宿舎だ。もっと遠くてもいい。そんな気がした。

夕焼けが彼らの後ろ姿を優しくたたえていた。

焼肉屋から去っていく彼の後姿にそれがかさなって思い出される。こちらこそありがとう。



## 「この3年間」を振り返って

3期 曾我 祐昌



3期生はこの6年間毎年1回同期会を開いてきました。何故同期会と思われる方が多いと思いますが、我々の中学生生活3年間は1年ごとにクラス替えが

有った為、同期会がクラス会を兼ねています。主にホテ

ルやレストランを借りて行う事が多く、又希望者を募ってのハイキングや泊り込みの旅行を年3,4回行っております。

幹事は10人前後、同期会の参加者は毎年35~40名位です。幹事会は1~2ヶ月に1回喫茶店で行ったり、食事会と称してレストランで行ったりしています。かなり個性の強い人の集まりなので、口角泡を飛ばして戦っています。

しかしながらMeetingが終わるとすっきりした顔をしてお茶や食事を楽します。これは同じ目線で自由に話し合うことが出来、又平等に扱われているから出来る事だと思います。

## 同期会

28期 小川 達夫

地元から離れている者が多く、人数はなかなか集まらず本当に少なかったです。

仕事の都合、親の都合、世田谷に住むのはやはり大変です。

それでも幹事さんは人数を集めようと電話をしまくり（電話代をその月に4万も使い！！）12~13人でした。

少ない人数ながらもやはり昔のメンバーに会うと楽しく、お互いの関係も変わらず、皆、昔のままでした。

こんなに気軽に話せるのはやはり地元の仲間だなあと思いました。ただ一人、中学の時はものすごい美人でスタイルのいい弦中のアイドルが登場した時には皆「あぜん！」

あまりにも体型が変わってしまっていたのでした。

その彼女からひと言「ごめんね~ こんなになっちゃって！」

**大爆笑でした。**

今回、幹事を務められた方達は、大変ご苦労だったと思います。

これに懲りず、又よろしくお願い致します。



## 第4回同窓会総会を振り返って

同窓会副会長 後藤 宣夫 (1期)

平成3年に弦中同窓会が発足して、第1回の同窓会総会が母校体育館で行われました。

早いもので、同窓会の活動は今年で13年目を迎えようとしています。

今年は3年目ごとに開催される同窓会総会の第5回が集われる年にあたります。そこで前回の総会を振り返ってみましょう。前回は同窓会が結成されて10周年を迎える節目の年、即ち平成13年の5月27日に行われています。10周年という歴史の重みもさることながら、会場自体がはじめて学校の外に出たということも画期的なことでした。

卒業生の皆さんから、総会後の懇親会ではビールくらい飲みたいという切実な申し出を何とか実現したい、そんな思いを受けて世田谷のシンボルになっている三軒茶屋のキャロットタワーを会場に選ぶことになったのです。

当日は雨模様のスカッとしなないお天気でしたが、役員、



幹事の皆さんの一人でも多くの恩師、卒業生に集まって頂こうとする熱意が伝わったかのように、恩師の先生約20名、卒業生約100名の方々が集われたのです。当日12

時30分から、新川勝二(1期)会長の挨拶に始って、竹内すみ子校長先生のご挨拶を頂きました。会計報告、役員改選のあと、即懇親会に移りました。弦中の元校長先生で同窓会の生みの親、小池源一先生のお祝辞を頂いて、懇親大ブレイク。

中学校を卒業して数十年、最初は言葉も硬いものの、そこは幼馴染の間柄、恩師の先生方も加わって、あっという間に

昔の中学生仲間の談笑の輪が広がって行きました。事務局が用意した弦中の各期の卒業アルバムも大人気、参加された方は皆さん、弦中に学んで良かったと思われたことでしょう。

卒業生の皆さん、中学時代の仲間は何でも話し合える本当の仲間です。今年の同窓会総会には是非ご参加下さい。

# 第5・6・7回「弦中フェスタ」フリーマーケットレポート(2001～2003)

同窓会主催フリーマーケットの目的  
多くの卒業生が母校にいつでもリンク出来るように  
フリーマーケットを通じて弦中を中心とした地域との交流を図る

長田校長の提案と共に始まった、可愛いポスターで地域の方々にはお馴染みのフリーマーケット。前回の弦の子のレポートより、第5回・6回・7回と回を重ね、毎年130を越す出店に益々地域に浸透し、成長を続けています！

## 第5回(2001.10.28—前同窓会開催の年一)・・・みんなの願いも虚しく大雨。体育館にて開催。

この年初めて作ったステージが、巨大な水溜りとした校庭にボツン(寂しい・・・)しかし体育館内は雨にも拘らず多数の出店・来場者。外食産業模擬店(マクドナルド・ピザラ・ケンタッキー)同窓会関係模擬店(焼きそば・お餅・ヨーヨー)は寒中、震えながら体育館外で頑張る!!体育館ステージでは、同窓生で結成された松丘太鼓会の熱演(太鼓に合わせて踊りながら売っている人があちこちに・・・)

在校生による人海戦術のバーチャルリアリティが人気を集める。

★ 在校3年生の修学旅行地長野県梓川村より、3年生の植付けたお米&梓川村の朝摘み野菜・作物販売が梓川村役場の方々によって行われる。

## 第6回(2002.10.27)・・・これぞ秋晴れ!(でも前日は雨だったのです)

前日の雨で出来た水溜りをよけての変則レイアウトで、無事幕開け。昨年寂しげだったステージには恒例の松丘太鼓会演奏に加えて、10期生照本さん所属のビッグバンドジャズ(Fun Time Big Band)の演奏に大輪の花が咲く!!ステージ前は人垣が出来るとの人気の。(ステージを作って下さった皆さん有難う!)お天気に恵まれ、朝からひっきりなしのお客様・・・でも駐車違反の呼び出し多く、スタッフ一同ハラハラ・・・同窓会の焼きそば・お餅・外食産業・昨年に引き続き梓川村も朝摘み野菜・作物出店。

★ 懐かしい揚げパン&トン汁で学校側の模擬店が出る(好評!)

## 第7回(2003.10.26)・・・爽やか秋晴れ!(珍しくお天気の心配をする事無く当日を迎える)

地域を広げてポスター貼り等の広報活動のせい?過去最高の出店・来場者数。穏やかなお天気に人並みが途切れず・・・又もや駐車違反にハラハラするスタッフ(皆さんなるべく自転車・徒歩で来て下さいね!)模擬店各店・ヨーヨー売れ行き好調。各模擬店とも頑張る。相変わらず揚げパン・スープ組(今年は春雨スープでした)の気持は凄いい。人海戦術バーチャルは手堅い人気。ステージでは、お馴染み松丘太鼓会とSTEPを指導されている山川さん、役員友人のカントリーバンド、駒沢二郵便局長と地域の方々・歌手のWayoさん(FLOWER BEAT LABEL)に特別出演していただき年々賑やかになってきています。

★ PTA(弦和会)が喫茶コーナー出店(美味しい手作り菓子・コーヒーが飲める)同窓会模擬店に彩り豊かな綿菓子お目見え!(子供達に大人気でスタッフ大忙し)

当日朝夕“今年もお世話になります!”“毎年出ていますよ!”“来年もこのフリマに出店します!”“楽しかった!”の声(・・・頑張ってたよ!!と、スタッフ一同喜びの瞬間!)  
こうして毎年、同窓会役員と沢山の皆さん(弦中・弦和会・ゲンコツクラブ>>>PTA親父の会・お手伝いの卒業生・有志の方等)のご協力・近隣のご理解の下に開催しています。

皆さんも一緒にやってみませんか?!懐かしい母校で、楽しい時間を過ごせる事は私達が保障します!

毎年10月第4日曜日に開催しています。

# 会計報告

平成12年4月1日～平成15年3月31日

収 入		支 出	
平成12年度	円		円
繰越金	3,069,362	お祝い金	30,000
45期会費	216,000	通信費	496,710
ボロ市参加お礼	60,000	事務費	68,189
フリーマーケット出店料	183,000	模擬店・フリーマーケット経費	336,252
模擬店売り上げ	300,600	同窓会誌印刷代	170,100
利息	364	会議費	12,801
		雑費	950
		次期繰越金	2,714,324
	3,829,326		3,829,326
平成13年度	円		円
繰越金	2,714,324	お祝い金	30,000
46期会費	360,000	総会経費	731,400
会費収入	835,500	通信費	25,740
フリーマーケット出店料	172,500	事務費	70,333
模擬店売り上げ	295,570	模擬店・フリーマーケット経費	286,900
ボロ市参加お礼	60,000	会議費	15,305
利息	346,367	雑費	5,920
		次期繰越金	3,618,663
	4,784,261		4,784,261
平成14年度	円		円
繰越金	3,618,663	お祝い金	25,000
47期会費	196,500	通信費	19,600
会費収入	11,000	事務費	5,505
フリーマーケット収入	580,650	模擬店・フリーマーケット経費	458,588
ボロ市参加お礼	65,000	会議費	17,491
利息	201	雑費	2,520
		次期繰越金	3,943,310
	4,472,014		4,472,014

上記の通り相違ございません 平成15年4月19日

会計監査 吉楽マサエ  
森 明子

## ボロ市に参加しています

世田谷ボロ市は毎年12月と1月の15日・16日計4日間朝9時から夜9時まで開催されています。

同窓会が讃岐うどんの販売をお引き受けしてから9年になりました。最初は保存会で仕入れた讃岐うどんの販売をお手伝いしていたのですが、年々仕入れ値が上がってしまい利益が出ず困っていた所、後藤副会長のご尽力で香川県のメーカーを紹介していただき、何度も試食を重ね、現在の味に落ち着きました。

平成14年12月より、「無形文化財・せたがやボロ市限定品」というシールをメーカー側に作ってもらい段ボール箱に貼っています。

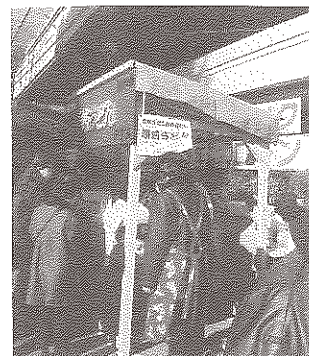
今年度は12月に12,000食、1月に8,000食を完売しました。特に12月15日は売れ行きが良く8,100食を販売しましたので16日は午後の早い時間に売切れてしまいました。

もっと数を増やしたらという声も聞こえるのですが、過去に1回だけ大雪でボロ市が中止になり、押し売り状態で保存会の方々に買っていただき大変な思いをした事

があり、むやみに数を増やす事が出来ませんが、何はともあれ今回は過去最大数の2万食を完売しました。これもひとえに販売のお手伝いをして下さっている弦和会の方のご協力があってこその実績です。1日4交代で4日間、延べ50名の参加を頂き、学校側も校長先生・教頭先生・主事の方が朝7時から売り場の小屋の組み立てに、翌日は夜8時過ぎに小屋の解体や荷物の片付けに来てくださり、同窓会の人手不足を埋めてくださいました。

売り場は代官屋敷の向い側世田谷信用金庫前に出ていますので、皆様一度お立ち寄りくださいませ。そして同窓会活動にもご協力よろしくお願いたします。

お手伝いして下さった方々に感謝申し上げます。



次期役員候補

Table listing candidates for next period officers, including roles like 会長 (President), 副会長 (Vice President), 会計監査 (Accounting Audit), and 代表幹事 (Representative Executive), with names and terms.

特別会費を振り込まれた方

敬称略 御協力ありがとうございました

Table listing donors for special dues, including names like 相川 みち子, 津根 一郎, 森田 幸男, and others, with their respective amounts.

住所不明の先生

敬称略

ご存知の方はお知らせ下さい

Table listing teachers whose addresses are unknown, including names like 小田 工, 田利 明, 成尾 形, and others.

特別会費納入にご協力を

When the association's biggest concern is the shortage of activity funds, it is difficult to pay dues for each year's graduates.

弦中卒業生の絆を末長く維持するための同窓会活動にご理解いただき、今回も特別会費納入をあらためてお願いする次第です。

弦中は来年創立50周年を迎えます。

同窓会として記念品贈呈をしたいのでその為にも基金を募っております。

ご好意をお寄せ下さい。

お手数ですが所定の振込用紙を同封致しますので、宜しくお願いいたします。

会費：1口2,000円 (何口でも結構です)

<教え子に囲まれ安らかに逝去>

ご家族から感謝の言葉

伊藤栄子先生が2003年12月26日ホスピスにて永眠 (70才) されました。

ホスピス生活の先生とそれを支える家族に対して、沢山の教え子は何回もお見舞いや手伝い、話し相手にと入れ替わりに訪れ、心が塞ぎがちな先生、介護で疲れている家族を支え...先生は眠りに就かれました。「教え子の皆さん達に、母を始め私達家族は救われました。皆さんから力と勇気と笑顔頂きました。これからも皆さんの笑顔に触れていきたいと思ひます。天国の母と一緒に心からお礼を申し上げます。」

伊藤先生の娘・和永さんより

★先生とご家族を支えた彼等は、私達の仲間。今26歳の同窓生です★

世田谷区立弦巻中学校同窓会 「弦の子」No.4 2004年4月発行

〒154-0016 東京都世田谷区弦巻 1-42-22 世田谷区立弦巻中学校内

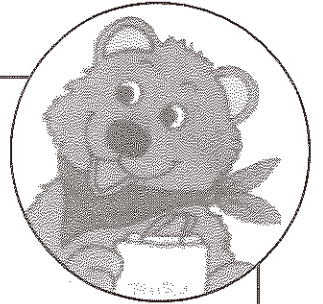
発行人 新川 勝二 編集人 三田 博 編集 高橋 将美 蜷川 澄夫 印刷 Sp.有限会社グッド・アラブナー

# 第5回同窓会のお知らせ

[http://www.geocities.jp/tsuruchu\\_dousokai1991](http://www.geocities.jp/tsuruchu_dousokai1991)

<同窓生の皆様へ>

あっ！？という間に3年が経ちました。又みんなが会える日がやってきました♪  
同窓会も中学生♪・・・13歳になりました♪



開催日時：6月12日（土曜）15：00～18：00

受付開始・・・14：15から

開催場所：五反田 ゆうぼうと（簡易保険会館）7階 福寿 重陽  
東京都品川区西五反田8-4-13 03-3494-5111

内 容：1) 同窓会議事・・・活動報告、会計報告、活動計画、予算案、役員改選他  
2) 懇 親 会・・・先生方・同期生・先輩・後輩との食事・歓談

会 費：6,000円（高校生は4,000円）

申 し 込 み：同封の振込用紙にてお申し込みください

尚、会場の準備がございましたので 5月14日までに申し込みをお願い致します

★問合せ先・・・近田 優子(10期 昭和41年卒)

沼田 彰(7期 昭和38年卒)

★交通至便★ 今回は世田谷からちょっと離れ、五反田に足を伸ばしました。

ターミナル駅なので、今迄アクセスの点で出席しづらかった方も、是非お誘い合わせの上、仲間・先生の顔を見に来てください♪

※宿泊設備も用意されている会場です。

★グ ル メ★ 豪華特別料理をたくさん御用意……

スモークサーモン・レモン・野菜添え、ズワイ蟹とたらば蟹のマリネ、季節のフルーツの盛り合わせ、デザート盛り合わせ、帆立貝のポアレイジャンスパイス焼有頭海老添え、子羊のベーコン巻グリル、中華点心の盛り合わせ、船盛り（鯛、鮪、北寄、鯛又は寒八）、温物（磯鍋）、寿司（鯛、いくら、巻き）、焼物（赤漁と姫皮筒香焼）、揚げ物（海老と春野菜の天ぷら）、食事（茶そば）、香の物

※14品以上季節によりメニュー変更の場合もございます

## 出席予定の先生（敬称略）

3月14日現在

山田 敏雄	浜田 総一郎	藤森 喜子	道家 信之
小池 源一	松原 新一	山田 道雄	村瀬 幸平
福岡 徳雄	青田 祥伸	山本 章一	柳田 淳一
辻 敏夫	上野 洋	白井 頭	滝澤 雅彦
山口 要人	志賀 平治	齊藤 柳子	
永野 剛夫	名取 幸一	宮川 秀世	

♪各期・各クラス会の幹事さんへ提案♪

同窓会内でクラス会・同期会をしませんか？最初は沢山の仲間と2次会は同期会だけ・・・なんて如何でしょう？今回は素晴らしい場所・お食事を用意しましたので、楽しいクラス会・同期会に盛り上がるのではないで

同窓会会場の記念撮影サービスをいたします

